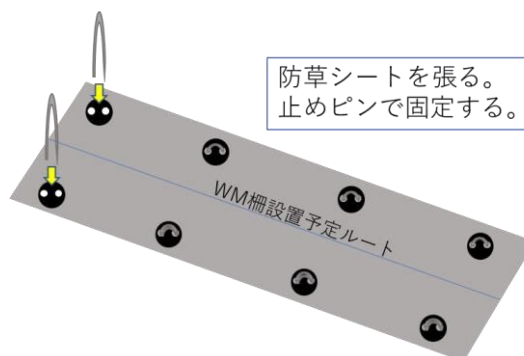


## サル用複合柵の設置方法

### 【作業手順】

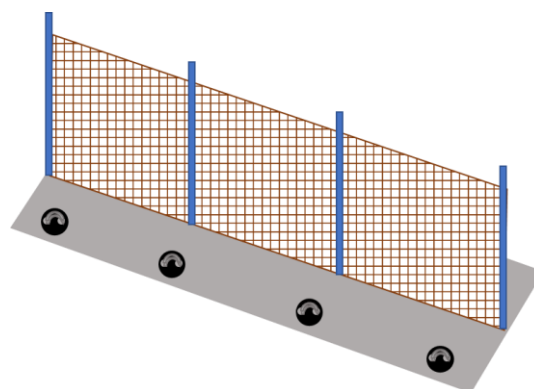
※既設の WM 柵等を利用して複合柵を設置する場合は、③から開始してください。

- ①ワイヤーメッシュ（以下、メッシュ）柵の設置予定ルートに沿って、防草シートを張ります。防草シートは、専用の止め具を使って、浮かないように地面にしっかりと固定します。



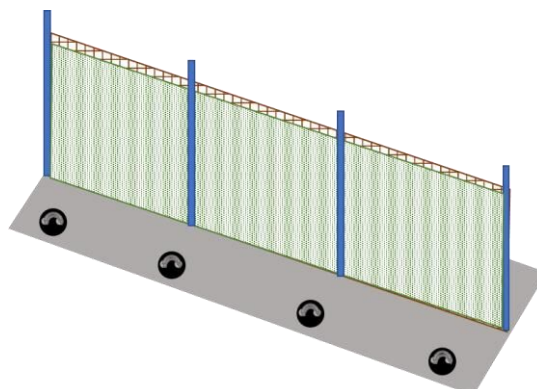
- ②防草シートの中央部にメッシュ柵を設置します。この時、メッシュと防草シートの間に隙間ができないように注意してください。

※固定用の鉄筋は、1m 間隔でしっかりと効くまで打ち込んでください。



- ③メッシュの目合いを動物が通り抜けないように、細かい目合いの防風ネット（4mm 程度）をメッシュに貼ります。メッシュとの固定には、耐候性ナイロンを使用した結束バンドを用いると便利です。

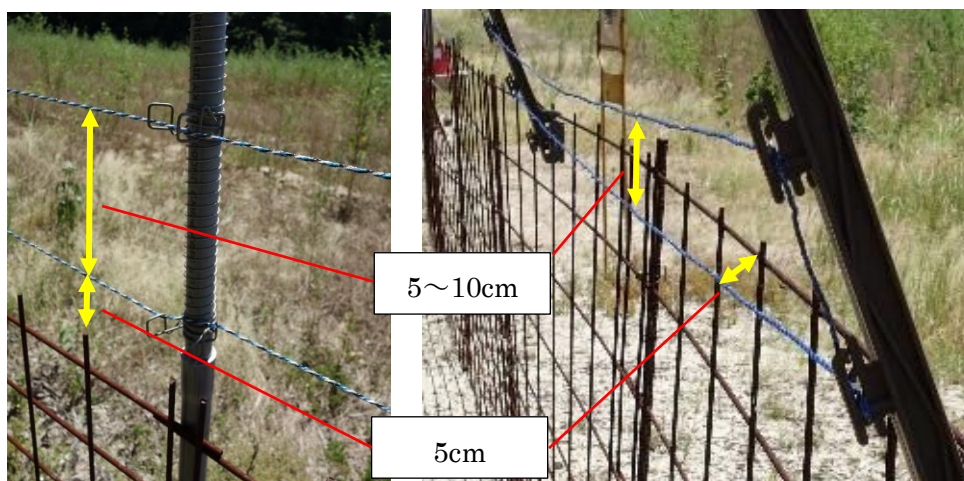
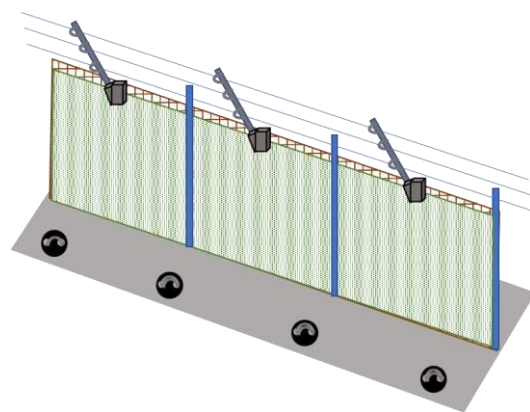
※防風ネットは、柵の外側に貼ると作業が楽です。



④複合柵用の専用アームを取り付けます。

アームは、1～2m に 1 本程度の間隔で、電線がたるまないように設置します。最下段の電線は、動物が隙間から潜り込めないようにメッシュから 5 cm 程度の位置に張り、2 段目以降は 5～10cm 程度の間隔で 3～4 段張りにします。

※出入口には、ゲートハンドルなどを利用すると、便利です。



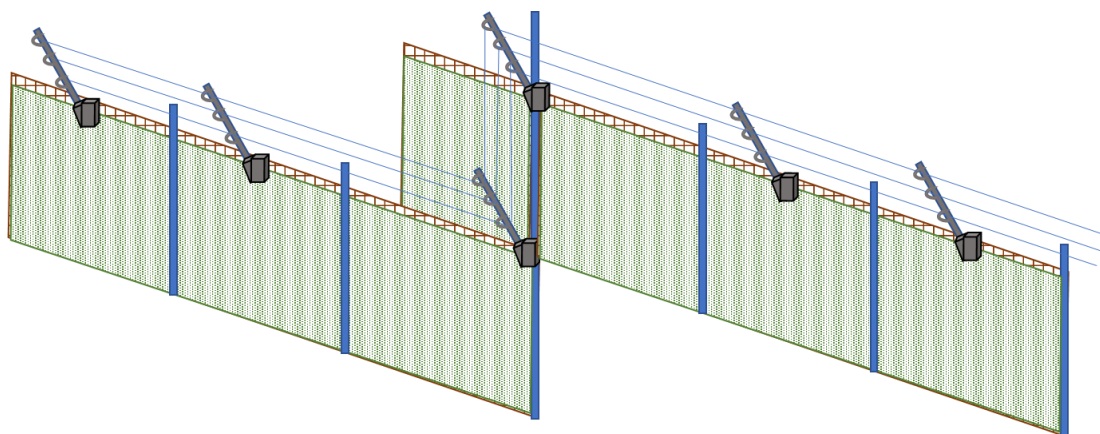
電気柵とメッシュの間隔

最下段の電線がメッシュ柵に近すぎると放電してしまうので注意してください。



複合柵の設置完成図

動物の飛び込み防止のため、周囲の立ち木を伐採しているのもポイントです。



階段状の地形に合わせた複合柵の設置例

サルを目線を意識して、跳び込みや潜り込みを防ぐように柵を設置しましょう。